

# 令和3年度 事務事業評価シート（1）

## [ 令和2年度事務事業 ]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	空き家対策推進事業			事業番号	017-061
担当部署名	建築都市	局	住宅	部	住宅まちづくり 課

### I. 基本情報

#### 事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	5.強くなやかな都市基盤 ~Resilient~	施策	(1) 自助・共助・公助のバランスのとれた防災・減災力の向上
		寄与するKPI	有	取組の方向性	④空家等対策の推進		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—		
		寄与するKPI	無	現状値	—	目標値	—
2	関連計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(1)住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.5,11.b
		寄与するKPI	有	取組	「自助」「共助」「公助」の役割分担に基づく災害対策の推進		
3	事業開始年度	有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—	
2	関連計画	堺市空家等対策計画					
3	事業開始年度	令和 元 年度	終了（予定）年度	令和 7 年度			
4	実施根拠（根拠法令、条例等）	空家等対策の推進に関する特別措置法等					

#### 事業の概要

5	事業の実施主体（実施主体となる団体等）	堺市				
6	事業の対象（対象とする人や物、対象数）	空き家所有者等 6,800戸（R1空き家実態調査の空き家戸数）				
7	事業の目的（事業実施によりめざす状態）	空き家対策推進事業により、空家化の予防や利活用等の対策を推進し、安全で良質な住宅ストックの形成に資すること、及び市民の安全で安心な暮らしを確保することを目的とする。				
8	事業内容（目的を達成するための手段）	空き家実態調査・・・通報による把握に加え、堺市全域の戸建て及び長屋を委託により把握 予防対策・・・空き家所有者への啓発、空き家所有者セミナー（年1回開催）、「住まいのプランニングノート」の作成 活用・流通対策・・・住宅専門家相談（月1回開催）、空家等利活用支援業務を実施 管理不全対策・・・適切な窓口の案内、庁内連携による迅速な対応				
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など					
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載					
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	業務委託受注者				
10	公民連携・協働事業	協定締結した民間の不動産団体との空き家利活用支援事業				

### II. 事業目的の達成状況

#### 事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標 終了(予定)年度
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和7年度
11 空家等利活用支援業務による利活用提案数	件	目標値			10	10
		実績値				
		達成率				
当該指標を選定した理由		令和2年度に新設し、令和3年度から本格実施している空家等利活用支援業務において、空き家所有者に協力事業者から利活用の提案をすることにより、空き家の管理不全化や空き家の解消が進むため。				
目標値の設定根拠・算出方法		空き家利活用支援業務に申込のあった空き家所有者に対し、利活用提案書を提示した件数				
12 空き家所有者セミナー参加人数	人	目標値	15	15	15	
		実績値	24	22		
		達成率	160%	147%		
当該指標を選定した理由		セミナーを継続的に実施し、受講者を増やすことにより、空家等利活用支援業務の制度を周知するとともに、空き家所有者の意識啓発を図り、空き家の管理不全化を予防することができるため。				
目標値の設定根拠・算出方法		セミナーに参加した空き家所有者等の人数				

## 令和3年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	空き家対策推進事業	事業番号	017-061
-------	-----------	------	---------

### Ⅲ. 投入量

#### 事業コスト

(単位：千円)

項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度
	決算	決算	予算	決算	予算
事業費 (a)	0	7,016	9,000	2,930	1,000
13 財源内訳					
国支出金		3,507			450
府支出金					
市債					
その他 ( )					
受益者負担金(使用料、手数料等)					
一般財源		3,509	9,000	2,930	550
14 人件費 (b)	0	2,430	4,920	4,920	4,920
15 年間経費(c)=(a)+(b)	0	9,446	13,920	7,850	5,920

#### 事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度	事業費	うち一般財源		
								R2	決算
16 事業費内訳	住宅政策関連調査業務	R2	決算	2,930	2,930	R2	決算		
		R3	予算	0	0	R3	予算		
	空き家化予防啓発支援業務	R2	決算	0	0	R2	決算		
		R3	予算	1,000	550	R3	予算		
		R2	決算			R2	決算		
		R3	予算			R3	予算		
		R2	決算			R2	決算		
		R3	予算			R3	予算		
	R2	決算			R2	決算			
	R3	予算			R3	予算			

### Ⅳ. 事業の効率性

#### 単位当たり経費

区分	単位	令和元年度	令和2年度
① 空き家所有者セミナー参加人数	人	24	22
② 上記①にかかる年間経費	千円	45	45
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	1,875	2,046
備考 (算出についての説明等)			

### Ⅴ. 評価

#### 費用対効果に係る所見

18 令和2年度は、民間の不動産団体と協定を締結し、不動産団体の協力事業者が空家所有者に対し、無料で空家の利活用提案を行う支援制度を新たに立ち上げた。また、利活用支援制度の利用を促進するために、空家所有者に対し、利活用意向を確認するアンケートを実施し、制度の周知を行った。

#### KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19 所有者などによる適切な維持管理を促し、空家化の予防や空家等の活用・流通、管理不全空家等への対策に取り組み、管理不全空家等の除却や利活用につなげ、防災・減災力の向上に寄与した。